

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 高齢者における安静心筋脂肪酸／血流シンチグラフィ検査の有用性の検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 教授 諸井雅男

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院循環器内科では、心疾患を疑われた70歳以上の患者さんの予後に関して安静の2核種心筋シンチグラフィ検査によって予測することを目的として本研究を計画しました。この検査は患者さんに薬物または運動負荷をせずに検査ができ、禁忌となる対象がないため幅広く、安全に行うことができると考えられています。高齢で基礎疾患のある患者さんたちにも安心して受けていただける検査です。検査の異常所見の有無によって、その方の予後(心不全や心筋梗塞または狭心症による緊急入院・予期せぬ突然死の有無)に差があるのかを検討します。

この研究で得られる成果は、予後予測やその後の検査・治療方針の決定に有用な情報を与えることが期待されます。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。対象者: 2010年1月～2021年10月までに当院で2核種心筋シンチグラム検査を受けた当時70歳以上の患者様(200名ほど)の診療録から抽出したデータをもとに検討し、論文にします。

【研究に用いられる試料・情報】

カルテから得られるもの→病歴、心電図、採血、2核種心筋シンチグラム検査結果、検査後の心血管に関する疾患の発生状況、生存状況

ただし現在当院に通院中でない方たちの生存状況やその後の経過については、郵送での本研究のお知らせと承諾いただいた方たちに情報提供をお願いする予定です。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。すでに患者様がお亡くなりになっている、認知機能障害などにより研究への理解や参加の判断が難しい場合には代諾者の方によってもこの意思を表明することが可能です。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

職位・氏名 教授 諸井雅男

電話 03-34681251 内線 7121